

ご視聴はこちらから

↓

<https://x.gd/vcK9D>

■ 8月後半の安全管理ごよみ

◆ 4月1日（土）～9月30日（土）

——熱中症予防強化キャンペーン（環境省）

◆ 7月1日（土）～9月30日（土）

——2023年度港湾労働安全強調期間（港湾貨物運送事業労働災害防止協会）

◆ 1日（火）～31日（木）

——道路ふれあい月間（国土交通省）

——食品衛生月間（厚生労働省）

◆ 19日（土）

——バイクの日

◆ 20日（日）

——交通信号の日

◆ 25日（金）～31日（木）

——道路防災週間（国土交通省）

◆ 30日（水）～9月5日（火）

——防災週間（内閣府）

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2023/07/10/kongetsu-untenganri-2023-aug/>

■ 危機管理意識を高めよう

「運転管理業務の責任を再認識しよう」

さる7月3日、2022年10月に観光バスが横転し29人が死傷した事故

に関して、静岡県警交通指導課は、運転者に対する指導および監督を怠ったとして、業務上過失致死傷の疑いで、運行会社「美杉観光バス」で当時運行管理者だった男性（56歳）を静岡地検沼津支部に書類送致しました。

運行管理者の責任は、道路運送車両法や貨物自動車運送事業法などに明記され、安全運行を確保するための指導・監督や点呼など重要な業務を怠った場合は、行政処分を受けるだけでなく、重大事故では刑法で管理者本人が罰せられることがあります。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2023/07/31/kikikanri-kanrisha-gyomu/>

■交通事故の裁判事例

今回は、交通事故で障害を負って入院している息子の見舞いにレンタカーを利用したことについて、事故と相当因果関係にあるかが争われた事例を紹介します。

『レンタカー利用が、専ら見舞い目的であったという証拠はなく半額を認定』

【事故の状況】

平成27年10月10日午前8時29分ごろ、Aは乗用車を運転して大阪府泉南郡の道路を走行していたところ、前方の丁字路交差点から飛び出して来た自転車B（15歳）と出会い頭に衝突しました。

Bは、この事故により右前頭葉硬膜下血腫、頭蓋底骨折、多発脳挫傷等の障害を負い、平成27年10月10日から平成28年10月31日まで、3つの医療機関に計388日間入院しましたが、脳外傷に起因する高次機能障害や身体性機能障害が残存し、「神経系統の機能又は精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの」とし、後遺障害等級1級1号に認定されました。

Bの父母は、別々に見舞いに行く場合には、父親が車を使用していたため、母親は電車を利用していましたが、医療機関のうちのC病院は近くに鉄道の駅

がなく、レンタカーを利用していたため、レンタカー代金10万6,380円も損害として請求しました。

一方Aは、レンタカー代は事故との関連が不明瞭であり認められないと主張しました。

【裁判所の判断】

「Bの父母が別々に見舞いに行く場合には、父親が仕事に車を使用しており、しかもC病院は鉄道の駅が近くになかったため、母親は平成28年4月27日から同年5月26日までレンタカーを使用して見舞いに行っていたこと、レンタカー費用は10万6,380円であることが認められる」

「上記事情によると、母親がレンタカーを利用するにやむを得ない状況があることが認められ、レンタカー費用は事故と相当因果関係を有する損害と認められるが、レンタカーの利用が専ら見舞い目的であったことを認めるに足りる証拠はなく、上記金額の50%を損害として認めるのが相当である」

として、レンタカー費用として5万3,190円を認めました。

(大阪地裁 令和2年3月31日判決)

■今日の朝礼話題

『車内に人や物を残さない』

厳しい暑さが続いています。みなさんも経験があるかと思いますが、炎天下に駐車した車内の温度は、あっという間に高温になります。

JAFが過去に行ったテストによると、わずか15分で車内の暑さ指数は人体にとって危険なレベルに達することがわかっているため、たとえ少しの間であっても、子どもやペットを車内に残して車を離れないようにしましょう。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2023/08/02/tw-insidecar-undersun/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける

「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<https://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】小冊子「やる気を持って管理業務を進めよう！（改訂新版）」

※仕様 A4判／24ページ／カラー刷

※価格 385円（税込・送料実費）

安全運転管理者には、ドライバーの安全な運転を確保するために実施すべき法的責務があります。

2022年4月には、道路交通法施行規則が改正され、安全運転管理者が行うべき業務が7つから9つに増えました。

本冊子は、9つそれぞれの根拠法令に基づき、やる気のない管理者、やる気のある管理者の業務に対する姿勢をマンガで比較しており、指導・管理の内容によって事故や違反が生じるリスクを理解することができます。

また、項目ごとの指導・管理のポイントをイラストやグラフでわかりやすく解説しているため、毎日の管理業務に役立てていただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://x.gd/n5Des>

■【新発売】自己診断テスト「事故を防ぐヒューマンエラー危険度診断」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

運転時に一度ミスを起こしてしまうと、交通事故へと結びつくリスクが高いため、運転時のミスは極力避けなければいけません。

本テストは、このような事故に結びつきやすいミスを「ヒューマンエラー」として、「手抜き行動」や「思い込み・錯覚」など6つの危険度に分類しています。自身の運転を振り返り、48の質問に「ハイ」「イエ」で答えていただくことで、自身がどのようなヒューマンエラーを起こしやすいかを診断することができます。

10分程度のテスト終了後は、ヒューマンエラーを起こす危険度が高い運転行動を改善するためのアドバイスを読んでいただくことで、テストの結果を日々の安全運転に活かしていただけます。ぜひご自身のヒューマンエラー危険度を把握して、今後の事故防止へとお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://x.gd/mM0Dz>

■ 【好評発売中】 小冊子「突然現れる二輪車を見落とすな」

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 825円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

車体の小さい二輪車は、四輪車のドライバーからは見落としやすく、また、一度事故を起こすと悲惨な事故につながりやすい存在です。

本冊子は、6つの代表的な事故を取り上げ、事故に至るまでの四輪車のドライバーと二輪車のライダーの意識のギャップに焦点をあてることで、なぜ事故が起こったのかを確認し、四輪車と二輪車との事故を防止することをねらいとした教育用冊子です。

ぜひ本書をご利用いただくことで、事業所での対二輪車事故防止につながれば幸いです。

【詳しくはこちら↓】

<https://x.gd/bWusg>

■【好評発売中】

教育用テキスト「運行管理者のためのドライバー教育ツールP a r t 5」

※仕様 A4判／88ページ／カラー刷

※価格 1,800円（税別・送料実費）

本書は、トラック運送事業の運行管理者の皆さんに広く活用いただいている、国土交通省告示「指導・監督の指針」12項目に準拠した「運行管理者のためのドライバー教育ツール」の第5弾です。

今回発売のP a r t 5より、各項目の管理者用資料を従来の1ページから3ページに増量し、指導・監督の指針に沿った教育をさらに深く、効果的に実施していただくことができます。

ドライバーミーティングや点呼時に活用でき、教育記録も残せる本ツールを是非ご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3IdqslC>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（令和5年8月2日送信）

★次回の配信は令和5年9月上旬を予定しております。

★T w i t t e r アカウントを開設しました。是非、一度ご覧ください！

<https://twitter.com/thinkshuppan>

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <https://www.think-sp.com/>

